

# 農業ひろさき

2024年7月1日 (第221号)  
(令和6年7月1日)



編集と発行：弘前市農業委員会

弘前市大字上白銀町1-1 前川本館3階 電話0172-40-7104

弘前市ホームページ  
農業情報はこちらから

## “有機栽培”親子でお米作り体験 ～田植え編～

市では、環境にやさしい農業に対する関心を深めることを目的に、小学生を対象とした有機栽培によるお米づくり体験イベントを開催しています。

田植え・草取り・稲刈り・おにぎりづくりの計4回の体験を通じて、食のありがたみや、自然とのつながりについて考えるきっかけをつくります。



田植え体験の様子

5月19日と26日に、町田地区で延べ約50人の親子が田植え体験を行いました。昔ながらの道具で印付けを行い、植え方の説明を受けて作業を開始しました。両日とも最高気温が20度を超え、泥の心地よい冷たさを感じながら、熱心に取り組んでいました。子どもたちは裸足で田んぼに入ると、「ヌルヌルする」と初めての感触に驚いて、泥まみれになりながら楽しく田植えを行いました。

5月19日と26日に、町田地区で延べ約50人の親子が田植え体験を行いました。

昔ながらの道具で印付けを行

## 連携地区研修会開催

市農業委員会(成田繁則会長)は、6月中旬に、市役所で農業委員と農地利用最適化推進委員を対象とした地区別の研修会を開催しました。この研修会は、委員間の地区での連携などを目的として定期的に開催しています。

今回は、7月から実施する「農地利用状況調査」を前に、調査書とタブレット端末による調査方法等について、職員からの説明を受け、調査の意義や実施の方法について確認しました。

また、農業経営基盤強化促進法の改正を受けて、農業委員会が作成する地域計画に係る目標地図の素案について、今後行われる「地域計画に係る協議の場」を前に、各地区における意見を出し合いました。



委員  
目標地図素案を協議する

## 農地のパトロール実施中! ご協力を! 農地は適正に利用しましょう

7月～8月は農地の調査実施期間として、担当地区の農業委員及び農地利用最適化推進委員が、農地の利用状況を調査しています。

農地パトロールは、農地法に基づき、毎年市内すべての農地の利用状況を調査するものです。

特に今年度は、岩木地区を重点地区として位置づけ、より詳しく調査を行います。

利用状況把握のため、農業委員、農地利用最適化推進委員、農地活用支援隊員及び事務局職員が農地内に立ち入ることもありますが、農地の利用促進につなげるための大切な調査ですので、ご理解とご協力をお願いします。

### ◆調査のポイント

- ①許可を得ずに農地以外に転用されている農地はないか
- ②耕作が放棄されている農地はないか
- ③放任園など周辺の営農に支障を与えている農地はないか

調査の結果、農地の不適正な利用や遊休農地などが明らかになった場合は、農業委員会が行う意向調査などの対象となります。

農地は食料の生産基盤である大切な資産であり、限られた資源です。一度耕作を放棄すると、数年で原形を失うほどに荒れてしまいます。また、病害虫の発生など、近隣の農地や住民に大変迷惑がかかります。農地を所有する方は、適正な管理をお願いします。

なお、労働力不足などの理由で耕作できない、農地を貸したい・売りたい方は、お早目にご相談ください。

## 弘前市における放任園の状況と対策について

近年、高齢化や担い手不足等により園地管理が困難となり、園地が放任状態となるケースが増えております。放任園は様々な病害虫発生の温床となり、近隣園地に重大な被害を及ぼすため、園主自らが放任園になる前に対策を講じることが重要です。

市では、放任園について、園主自身で廃園することが困難な場合、園主から承諾を得て、園地の伐採等を行う地域の団体等に対して、経費の一部を補助する事業(りんご放任園解消対策事業)を行っております。

本事業は、去る5月1日のりんごメーデーにおける市長の「放任園ゼロ宣言」に伴い、今年度から3か年で当市の放任園をゼロにすることを目指し、予算の拡充や、市職員による「りんご放任園解消チーム」を結成するなど、集中的かつ強力に取り組むこととしております。活用を検討されている方はご相談ください。

また、市農業委員会では、農地の有効活用を図る目的から、農地の貸付や売渡に係るあっせん業務を行っております。荒廃が進み遊休化した農地は、復元に多くの労力を要することから、あっせんが困難な場合がありますので、あっせんをお考えの方はお早めにご相談ください。

### ■問い合わせ先

#### ・放任園の伐採事業の申請について

りんご課生産振興係  
(市役所前川本館3階)  
☎40-7105

#### ・農地のあっせんについて

農業委員会農地利用促進係  
(市役所前川本館3階)  
☎40-7104



## 農福連携でコンフューザーRを取り付けました!

5月16日に高杉の園地にて、りんごの害虫対策で使われるコンフューザーRの取り付けが、市内の福祉事業所「チョコわっとく」の協力で行われました。

園主の福眞さんは、10メートルのテープ4本で木を囲い、作業範囲を視覚的にわかりやすくするなど工夫し、参加した福祉事業所の支援員は、「屋外での活動は施設の利用者にとっても大変良いことで、農家さんが工夫してくれるため作業しやすい」と述べました。



コンフューザーR取付の様子

福眞さんは「ほかの作業が並行してできるので大変助かる」と述べ、農福連携によるお互いのメリットについて話していました。

市では、農作業の受託可能な福祉事業所を紹介していますので、農福連携に興味がある、または検討している方はお問い合わせください。

### ■問い合わせ先

農政課地域経営係(市役所前川本館3階)  
☎40-7102

実物のコンフューザーR



## 収入保険に新規加入する方の保険料を補助します!

自然災害や市場価格低下など、あらゆる要因による収入減少に対応する収入保険制度の加入を促進するため、新たに加入する方の保険料(掛捨て部分)の一部を補助します。

◆補助対象者 収入保険に新規で加入する農業者・農業法人

※既に収入保険に加入している方や、過去に加入していた方は対象外となります。

◆補助対象経費 保険料(掛捨て部分)の50%

◆補助要件などの詳細は市ホームページ(二次元コード)から

### ■問い合わせ先

・補助金について  
農政課地域経営係(市役所前川本館3階) ☎40-7102

・収入保険について  
青森県農業共済組合 ひろさき支所 収入保険課  
☎28-5700



## 青色申告ソフトの講習会を開催します!

青森県農業共済組合ひろさき支所では、白色申告の方や単式簿記の方等を対象に青色申告ソフトの講習会を開催します。

◆日時 7月26日(金) 午前10時~11時30分

◆場所 NOSA I 青森ひろさき支所  
(門外字村井262)

◆定員 30名(先着順)

◆申込み 収入保険課または地区担当職員へ電話でお申し込みください。

◆締切 7月19日(金)

◆参加費 無料

◆講師 (株)セーブ

※申込みの際、栽培品目等を伺うことがあります。



### ■問い合わせ・申込先

青森県農業共済組合 ひろさき支所 収入保険課  
☎28-5700

こまめな水分の補給と休憩をしっかりと行いましょう!!

## 多面的機能支払 交付金について

農業・農村の多面的機能（農産物生産のみではなく、国土の保全や水源の涵養などの様々な働き）を維持・発揮するため、地域の共同活動を支援します。

### 1. 多面的機能支払交付金の構成

多面的機能支払交付金は、農地維持支払交付金と資源向上支払交付金から構成されます。



#### ①農地維持支払交付金

… 農地法面の草刈りや水路の泥上げ等の基礎的な保全活動、保全管理構想の作成など

#### ②資源向上支払交付金（地域資源の質的向上を図る共同活動）

… 農業用施設の軽微な補修、植栽による景観形成、多面的機能の増進を図る活動など

#### ③資源向上支払交付金（施設の長寿命化のための活動）

… 農業用施設の軽微でない補修や更新など

### 2. 多面的機能支払交付金の交付単価

（単位：円／10アール）

	① 農地維持	② 資源向上 （共同）	③ 資源向上 （長寿命化）
田	3,000	2,400	4,400
畑	2,000	1,440	2,000
草地	250	240	400

②と③を同時に取り組む場合は②の単価が75%になり、また多面的機能の増進を図る活動に取り組まない場合は、②の単価が5/6になります。  
③で直営施工しない場合は③の単価が5/6になります。

## 「雇用就農資金」事業説明会

全国農業会議所では、原則49歳以下の就農希望者を新たに雇用し、通年で農業就業又は独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する農業者等に対して、「雇用就農資金」を交付しています。

令和6年度事業の第2回募集に向けて、事業説明会を開催します。個別相談も受け付けますので、活用を検討している方は、ぜひご参加ください。

- ◆対象 「雇用就農資金」の活用を検討している方
- ◆日時 7月10日（水）午後2時
- ◆場所 弘前市役所岩木庁舎2階 会議室1
- ◆内容 雇用就農資金の説明など
- ◆申込期限 7月8日（月）
- ◆定員 15名

※事前申込みが必要です。

- ◆参加費 無料

- 問い合わせ・申込先 農政課担い手育成係（市役所前川本館3階）☎40-0767



Webページ

### 3. 支援の対象となる組織

農業者のみで構成される活動組織、または農業者及び非農業者で構成される活動組織。なお、資源向上②の交付を受ける場合は、非農業者の参加が必須となります。

《弘前市では、令和6年3月31日現在、34の活動組織が取り組んでいます。》

### 4. 多面的機能支払交付金に取り組むための手順

#### (1) 活動組織の設立

- ・活動の対象とする農業用施設や農地、活動に取り組みやすいまとまりを設定します。
- ・規約や活動計画書などを作成し、設立総会を開催して審議します。

#### (2) 事業計画の認定

- ・設立総会で承認された規約や活動計画書などを市へ提出し、市から事業計画の認定を受けます。

#### (3) 交付金の申請

- ・市へ交付申請書を提出します。

#### (4) 活動の実施と記録

- ・活動計画書に定めた活動を実施し、作業の内容や収支について記録します。

#### (5) 活動の実績報告

- ・4月1日から3月31日までの1年間の活動記録と金銭出納簿を取りまとめ、報告書を市へ提出します。

### 5. その他

交付金の対象農地を転用した場合や遊休農地になった場合は、事業計画の認定を受けた年度にさかのぼって、交付金を返還することとなります。

☆農林水産省のホームページ《多面的機能支払交付金》でも確認できます。

■問い合わせ先 農村整備課総務係（市役所前川本館3階）

☎40-7103

## クマの出没情報をメール配信しています！

市では、市民の皆様等からクマの出没情報が寄せられた際に、出没日時や出没場所などの情報をメールにて配信するサービスを開始しましたのでご利用ください。



詳しくは市ホームページ  
（二次元コード）へ

■問い合わせ先

農村整備課鳥獣対策係（市役所前川本館3階）☎40-4155



熱中症に要注意！熱中症は予防が大事！！

## 【農業者向け】トヨタ式カイゼン塾開催!

「生産性の向上」や「働きやすい環境の構築」を目指す改善手法で、近年は農業現場にも応用されているトヨタ自動車(株)の手法(※トヨタ式カイゼン)を学ぶ「トヨタ式カイゼン塾」を開催します。

トヨタ式カイゼンの基礎学習や果樹生産現場における改善事例から、農作業の効率化のヒントを見つけましょう。 ※トヨタ式カイゼン…トヨタ自動車(株)による自動車製造の生産管理ノウハウ(トヨタ生産方式)を応用した改善手法

- ◆日 時 7月18日(木) 午後1時~4時
- ◆場 所 岩木文化センターあそべる ホール (賀田一丁目18-4)
- ◆参 加 料 無料(事前申込制)
- ◆申 込 方 法 7月12日(金)までに、電話、FAXまたはEメール(氏名、住所、電話番号等)で申し込みを。

■問い合わせ・申込先 りんご課企画推進係 (市役所前川本館3階)

☎40-0482 FAX38-5870

Eメール ringo@city.hirosaki.lg.jp



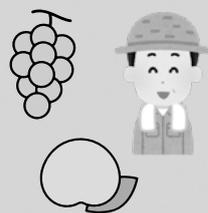
市ホームページ

## 第3回新規就農こみゅねつとわ〜く

新規就農者及び就農希望者を対象に、先輩農家と交流するイベントを開催します。交流・仲間づくりの機会としてぜひご参加ください。

- ◆対 象 新規就農者(就農開始から5年程度)、就農希望者など
- ◆日 時 7月25日(木) 午後2時~(3時間程度)
- ◆場 所 弘前市民会館1階 大会議室 (下白銀町1-6)
- ◆内 容 ゲストトーク、ワークショップ
- ◆ゲ ス ト 蒔苗 勝也 氏(りんご・シャインマスカット農家)、齋藤 修記 氏(りんご・桃農家)
- ◆定 員 30名(参加費無料)
- ◆申 込 期 限 7月16日(火)

■問い合わせ・申込先 農政課担い手育成係(市役所前川本館3階) ☎40-0767



## 農業に伴って排出されるごみは 市で収集しません!

農業に伴って排出されるごみは、事業活動によって生じるごみ(事業系ごみ)のため、農業者が自らの責任で処理しなければなりません。

市は収集を行っていませんので、町会などが管理する家庭ごみの集積所には出さないようご注意ください。

なお、事業系ごみは、事業系一般廃棄物と産業廃棄物に区分され、それぞれ適正に処理しなければいけません。

農業に伴って排出される主なごみのうち、以下のものは産業廃棄物となります。



- ・農業用ビニール(農ポリ、マルチ、反射シート、ブルーシートなど)
  - ・農薬の空容器や空袋・肥料の空袋
- ※いずれも産業廃棄物として処分してください。

処分方法などの詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ先 環境課資源循環係(市役所前川新館2階)

☎35-1130

## りんご公園サマーフェスティバル

ねぶたうちわや缶バッジ作りなど、子どもや家族で楽しめるイベント盛りだくさん!

フードブースの出店もあります。夏のりんご公園を思いっきり楽しもう!

- ◆日時 7月21日(日) 午前10時~午後3時
- ◆場所 弘前市りんご公園(清水富田字寺沢)
- 問い合わせ先 りんご課販売・発信係(市役所前川本館3階) ☎40-2354 またはりんご公園 ☎36-7439



## りんご収穫体験しませんか!

今年もりんご公園で「りんご収穫体験」ができます。食べごろに育ったりんごを、皆さんの手でもぎ取りできます。

皆さんお誘いあわせのうえ、ご来園ください。 ※収穫時期、品種によって収穫数量を制限させていただく場合があります。

- ◆期 間 8月初旬から11月中旬頃まで
- ◆場 所 りんご公園(清水富田字寺沢)
- ◆体験料金 有料
- 問い合わせ先 りんご公園 ☎36-7439